

域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護 （該当に）

日時：令和5年9月5日14時00分～14時30分

場所：小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ

委員：9人

利用者代表	0人	知見を有する者	0人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	2人		
事業所職員 (職名：しおさい施設長・管理者 リーダー)			3人

1. 報告事項：

(1) 利用者の状況

①入所者、登録者、利用者の人数

(小規模多機能居宅介護は、通い・訪問・泊りの利用者状況を加える)

a) 登録者数及び男女比

	6月	7月
登録数(月末時点)	26名	24名
男性：女性	5：21	3：21

b) 地域

	6月	7月
仁摩町	21名	19名
温泉津	5名	5名
大森町	0名	0名
五十猛	0名	0名

c) 要介護度

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	変更申請
6月	0	2	8	9	4	1	0	2
7月	0	2	7	8	4	1	0	2

d) 年齢構成

	65歳未満	65歳以上	75歳以上	85歳以上	95歳以上	平均年齢
		75歳未満	85歳未満	95歳未満		
6月	0	1	1	21	3	86.8歳
7月	0	1	0	21	2	87.2歳

(2) サービスの提供状況

① サービスの提供回数

a) 週当たりの平均サービス提供回数

	6月	7月
通いのべ人数/月 (平均)	374人 (12.5人/日)	297人 (9.6人/日)
宿泊のべ人数/月 (平均)	124人 (4.1人/日)	124人 (4.0人/日)
訪問のべ回数/月 (平均)	352回 (11.7人/日)	251回 (8.1人/回)
のべサービス 提供回数/月	850回	672回
のべ利用日数/月	815日	768日
登録者一人当たり の平均利用回数	一人当たり 7.30回/週	一人当たり 6.13回/週

b) 長期宿泊および過少サービスの状況

長期宿泊の方2名。週平均4回以下の過少サービス状態の方が12名おられました。長期宿泊、過少サービス状態の方については各利用者の心身状況・生活状況、本人・家族の希望を報告し、委員より不適切指摘はありませんでした。

c) 新型コロナウイルス感染症対策

項目	内容
通い	○ 通常対応中 県外を行き来される家族様は、健康チェック表を行い通常対応。 ホールテーブルにアクリルパネル設置。
泊り	○ 通常対応中
訪問	○ 通常対応中
面会制限	○面会は、面会室を利用している。
人員体制	○ 現在職員17名。欠員なし
職員の対応	○ 事務所、休憩室にアクリルパネル設置 ○ 自宅での検温、マスク着用、行動記録作成
業者の入館	○ 原則玄関対応 その他業者は玄関で体温測定後に消毒、マスク着用して入館
備品の状況	○ マスク・消毒液・プラスチック手袋 → 備蓄あり ○ 予防衣・フェイスシールド→ 備蓄あり ○ 行政より追加補充にて抗原検査キットを用意。 必要時に職員が使用。

(3) しつらえ・環境作り

①室温・換気・湿度

常時窓を開放し、外気温に合わせて開放量調整

②感染症予防のための取組み（新型コロナウイルス感染症対策を含む）

毎日の管理 : 換気・手すり等消毒（2回）

空間洗浄機（次亜塩素酸水）の終日稼働

週1回の管理 : 次亜塩素酸ナトリウムを使用した床拭き

③過ごしやすい空間作りの取組

6月8日	習字教室
6月17日	カーポート風鈴飾りつけ
6月28日	七夕飾り 飾りつけ
7月13日	習字教室
7月23日	ぬり絵飾り

(4) 地域と職員のかかわり

①参加行事

6月24日 遠足（仁摩サンドミュージアムガラス工房、
鳴き砂ラーメン店ココット、物部神社・和田珍味）

遠足を通し地域の方やお店の方と会話など交流をしました

②実習受入れ

なし

③民生委員・関係機関等との連携

(5) 利用者の生活に地域とのつながりをもつ取組

①利用者個別の地域行事参加支援

なし

②利用者全体の外出支援・地域行事参加支援

ガス代支払い支援	0名
銀行引き出し支援	0名

③通院支援

定期受診日の予約票保管、受診促し	9回
処方薬の受領、支払い代行	9回
体調不良時の主治医への状態報告、受診手配	16回

④町内買い物代行

8名を継続支援中です。

⑤町内支払い代行

法人預り金管理規程に準じて7名からお預りし、支払いを代行しました。
購入支援の主な内容は、受診代、薬代、紙おむつ代、食材購入代でした。

(6) 防災・災害対策

6月26日 温泉津消防署、さざんか職員の方に参加して頂き実施。

水消火器訓練 利用者の方も興味を示してくださり、一緒に参加されました。

(7) 質を向上するための取組

①研修（職場内外）の実施・参加

6月15日	事業所ミーティング	利用者に関する情報伝達・小規模計画評価
7月13日	事業所ミーティング	利用者に関する情報伝達・小規模計画評価

会議にて各利用者の支援見直しを行っていました。

②介護事故の発生状況

6月3日 車椅子から椅子に座り替えた時、ご本人が「薬が落ちている」と言われた。5ミリ大の薬が落ちており確認。毎食後に服用する薬であった為いつの時間帯の物が特定できず。服薬介助マニュアルを再周知しました。

7月30日 5時40分頃、夫婦同室で休まれていた夫の声にて訪室すると、妻が窓際のクッション上に倒れていた。カーテンを開け体の向きを変えようとして倒れ頭を打ったと証言。痛みあるも外傷なく看護職員指示にて頭部クーリング施行。約20分後には痛み消失し以降も症状なし。妻の希望にて室内床に鞆、夫の希望でクーラーの風よけ用にクッションがあった。床に物を置かないこと、クーラーの風向き調整・使用方法について周知した。

(8) 人権・プライバシーの保護

①身体拘束の有無

実施の必要性はありませんでした。

②虐待防止活動（大田市介護相談員）

現在は電話での聞き取りをされています。

③苦情相談

苦情相談はありませんでした。

2. 意見・アドバイス

(5-4) 町内買物代行について

地域の方より

- ・町内のショッピングセンターが閉店したが、買い物はどうしているのか。
コンビニで購入している。米や根菜など食材を置いてくれている。
パット類は薬局で購入している。

地域の方より

- ・仁摩は独居が減ったのでしょうか。訪問サービスの回数が減っているようですが。
服薬確認や食事の準備など、午前午後と毎日訪問が必要な方が解約されたため、訪問サービスの回数が減りました。

4. 次回開催

令和5年度 第3回 令和5年10月12日（木）10時から開催します。
新型コロナウイルス感染対策の状況によって変更の可能性があります。